

科目名	授業形態	単位数	担当教員名
保育相談支援	講義	1	森合 真一
【授業のテーマ及び到達目標】 保護者への支援を保育者の役割として認識し、そのスキルを学ぶことが本科目のテーマである。保護者支援について、内容・方法・技術を具体的に理解し、計画・記録・評価の実際を知り、保育所(こども園)だけではなく、入所施設における保育相談支援についても理解を深めることを目標とする。			
【授業の概要】 保育士は単に保育サービスを子どもに提供するだけでなく、子育て家庭をも含めて子どもを支援する役割を担っている。子育てに戸惑う親は多く、保育士は子育てをする親にとって身近な専門職である。 本科目は、子育て保育相談支援の意義・原則や基本的なスキル、また、さまざまな保育相談支援の場面における実際について学ぶことで保護者支援に対する理解を深め、多様な側面から保護者を捉え支えること、いかに現場において保育士が保護者にとって重要な役割を果たしているのか、その専門性とはどのようなものなのかなどを理解するものである。			
【全体の授業計画・内容】			
1. 保育相談支援とは。			
2. 保育士の専門性を生かした支援			
3. 保育相談支援の実際①			
4. 保育相談支援の実際②			
5. 子どもの最善の利益			
6. 保護者とのパートナーシップ			
7. 特別な対応を要する家庭への支援			
8. 保護者のエンパワメント			
9. 信頼関係を基本とした関わり			
10. 社会資源の活用と関係機関			
11. 要保護児童の家庭に対する支援①			
12. 要保護児童の家庭に対する支援②			
13. 保護者に伝わる保育指導(何を伝えるのか? 個別の方法・集団の方法)			
14. 保護者支援の方法と技術			
15. 保護者支援の内容(ニーズの発見、相談内容のアセスメント、マッピングなど)			
【準備学習の内容】			
予習のあり方: 事前に、テキストのシラバス記載箇所を読んでおきましょう。			
学習のあり方: 日頃から、社会情勢や社会問題に関心を持ち、ニュースに触れるよう心掛けましょう。			
復習のあり方: 講義後、レジュメ等を使用して確認をしましょう。			
【成績評価】			
試験が 80%、平常点(講義中の態度や意欲など)が 20%で評価をします。			
【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】			
課題にコメントを記入し返却します。			
【テキスト】			
保育者養成シリーズ 保育相談支援／林邦雄、谷田貝公昭 監修／一藝社／2,200 円(税別)			

【参考文献】

特になし